

# ペンギン超強力剥離剤シリーズ

マイティ ファーストブレイクの基本性能  
(濡れ性、作業性)はそのままで、  
浸透、溶解力をさらに強力にしました。  
汎用クラス超強力No1の剥離剤です。

PRO REMOVER  
**Fast II**  
break II  
ファーストブレイク



**超最強  
ハクリ剤**  
高濃縮タイプ

より高濃縮になり  
標準倍率 **20倍**  
希釈倍率 **10~30倍**

**最強力  
ハクリ剤**

●汎用樹脂ワックス塗膜の除去  
(比較的ビルドアップしていない塗膜)  
**10倍**  
(原液1:水9)

**超強力  
ハクリ剤**

**希釈倍率  
5~10倍**

## 1. 素早い浸透溶解性

ファーストブレイクIIは、樹脂塗膜に素早く浸透する溶剤をマイティファーストブレイクより高濃度に配合。さらに塗膜の溶解性を高める無機アルカリを新たに添加しました。浸透溶解力の向上によって、剥離作業がよりスムーズに行えます。

### 浸透性比較データ

	ファーストブレイクII	マイティファーストブレイク	他社製品A	他社製品B
1分後	20%溶解	10%溶解	20%溶解	10%溶解
3分後	50%溶解	40%溶解	50%溶解	20%溶解
5分後	80%溶解	60%溶解	80%溶解	30%溶解
10分後	95%溶解	80%溶解	95%溶解	60%溶解

### 試験方法

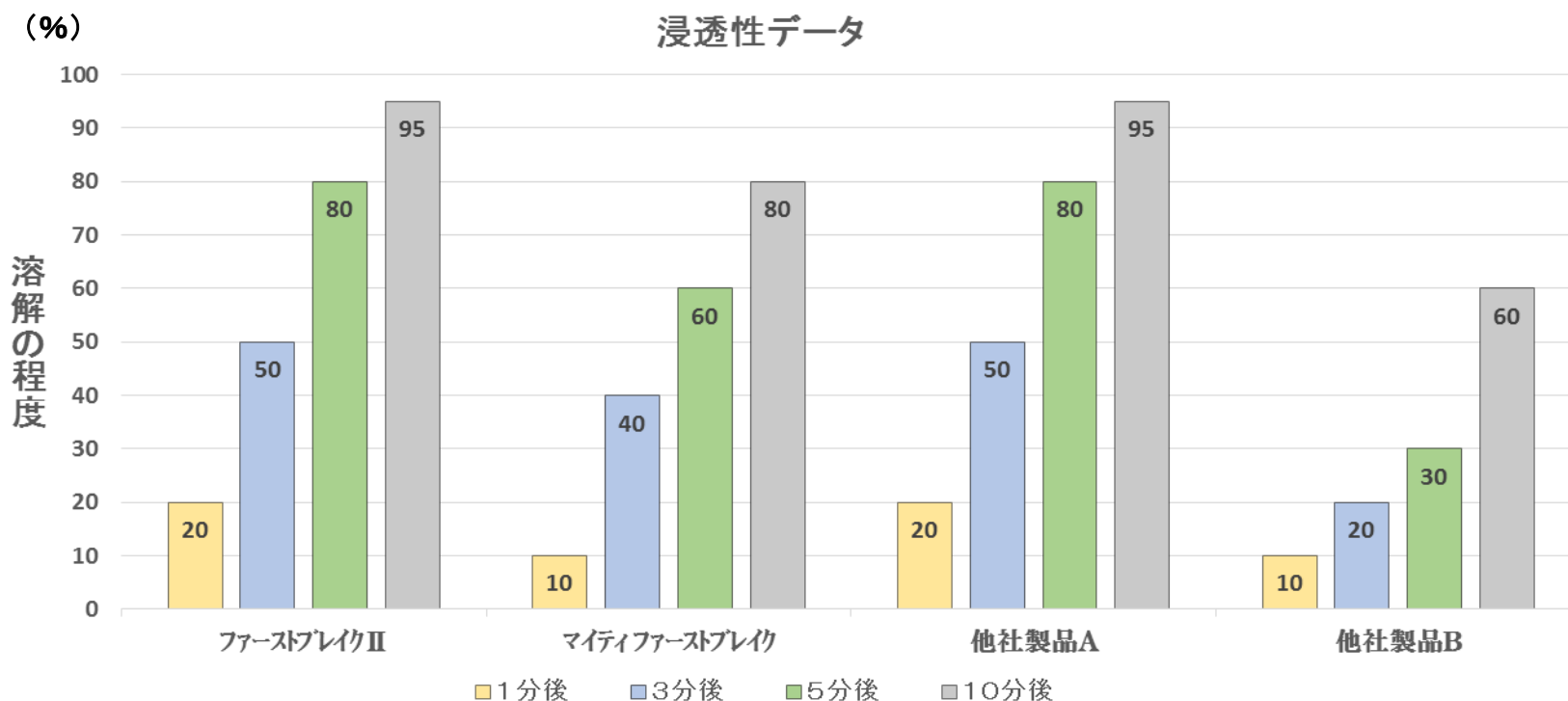
※黒色塩ビタイル、プログロス4回塗布、塗布後2年以上経過した試験片で比較。

希釈液を試験片に滴下。所定時間放置後水洗し、溶解除去される塗膜量を目視判定。

(10倍希釈液使用、希釈液温度25℃)

## 1. 素早い浸透溶解性

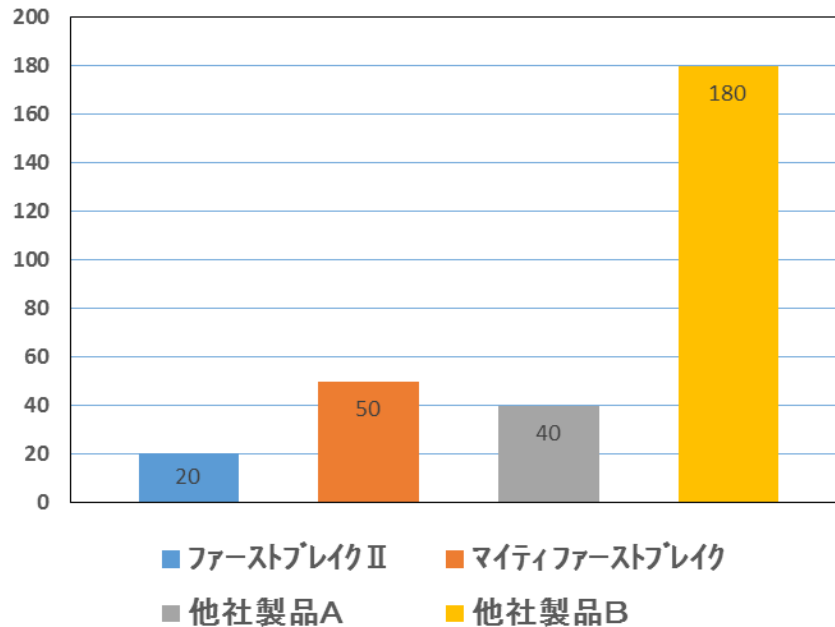
ファーストブレイク II は樹脂塗膜に素早く浸透します



※黒色塩ビタイル、プログロス4回塗布、塗布後2年以上経過した試験片で比較。  
希釈液を試験片に滴下。所定時間放置後水洗し、溶解除去される塗膜量を目視判定。  
(10倍希釈液使用、希釈液温度25℃)

## 1. 素早い浸透溶解性

溶解所要時間(分)



塗膜溶解所要時間の比較。  
ファーストブレイクIIは、他社製品より樹脂塗膜の溶解性が高いため、より短時間で溶解が完了します。

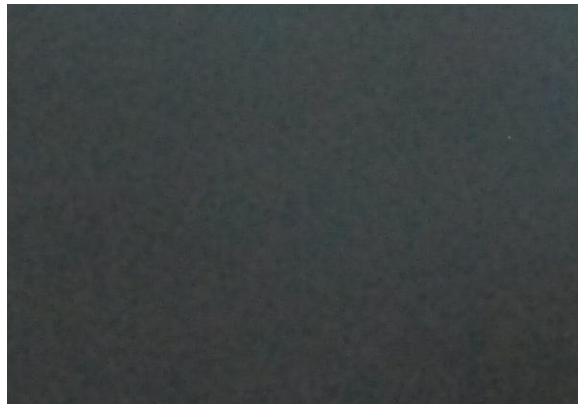
### 試験方法

- ①ガラス製型枠に樹脂ワックス(スーパーコアU耐久プラス)を流し込んだ後、自然乾燥させ、塗膜(膜厚約200 $\mu$ m)を作成。塗膜作成後約3年経過。
- ②塗膜を粉砕機で、100~200 $\mu$ mの微粒子に粉砕。
- ③各種剥離剤5倍液100ml中(液温25 $^{\circ}$ C)に粉砕塗膜10gを添加し攪拌。その後、攪拌を続け、塗膜が完全に溶解するまでの時間を測定。

## 2. 優れた濡れ性

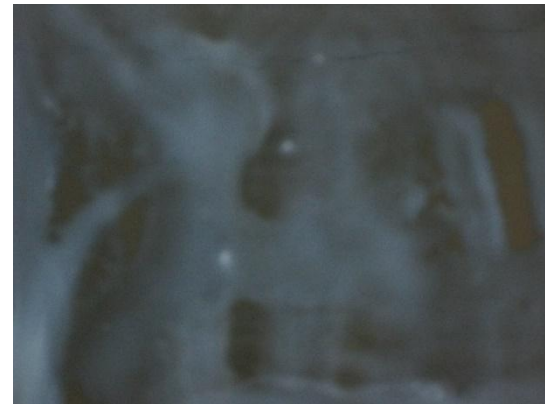
剥離剤の主成分である溶剤は、それ自体、濡れが悪く対象面に濡れ広がりにくい性質を持っています。

ファーストブレイクIIは、溶剤の濡れを促すレベリング剤(界面活性剤)の添加量を再調整し、希釈液塗布時、ハジキ、偏り等が生じないようにしました。



《ファーストブレイクII》

10倍希釈液塗布直後の濡れた状態。  
(対象:樹脂ワックスを4回塗布した黒色塩ビタイル)



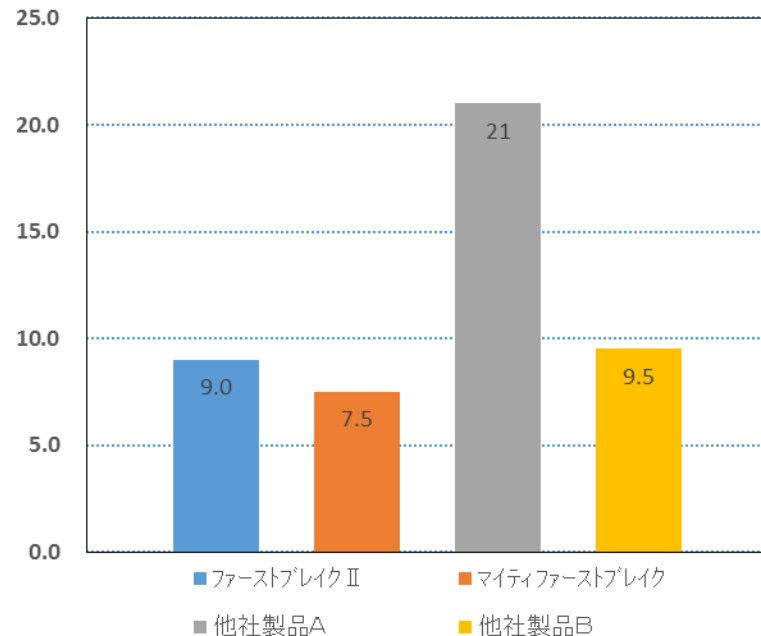
《他社商品》

10倍希釈液塗布直後、濡れの悪い状態。  
(対象:樹脂ワックスを4回塗布した黒色塩ビタイル)

## 3. 良好な作業性

- ・剥離污水がサラサラしていますので、污水回収や資機材の濯ぎがラクにできます。
- ・低発泡性のため、污水回収作業がより簡単に行えます。

(mPa·s) はく離污水の粘度データ



5倍希釈液100mlに樹脂ワックスの乾燥塗膜10gを溶解させた時の粘度(B型粘度計、20℃)。  
ファーストブレイク II は、他社商品より低粘度で、污水がサラサラしていることを示しています。

## 4. ノンリンタイプ

---

ノンリンタイプなどで、汚水回収後の水拭きの手間が少なくてすみます。

## 5. 低臭性

---

低臭性の溶剤やアミン類を選定して使用していますので、臭いを気にすることなく作業ができます。

## 6. 環境配慮

---

環境ホルモン対応 : 内分泌攪乱作用を有すると疑われる物質(65物質)を原料として使用していません。

シックハウス、シックスクール配慮

: 厚生労働省室内汚染物質指針値該当物質(13物質)を原料として使用していません。

# 製品仕様



## 標準希釈倍率 5～10倍

希釈倍率	剥離作業する床の対象樹脂ワックスと塗膜の状況
5倍	古くビルドアップした樹脂ワックス、ドライメンテナンス導入現場 高濃度樹脂ワックス使用現場(2年程度剥離していない現場)
10倍	高濃度樹脂ワックス使用現場(1年程度剥離していない現場) 汎用樹脂ワックス使用現場、膜厚が薄い樹脂ワックスの剥離

※床面温度や希釈液の液温が低い場合、樹脂塗膜に対する浸透力が弱くなります。  
希釈の際は、冷水より温水(約40℃)を用いるほうが効果的です。